

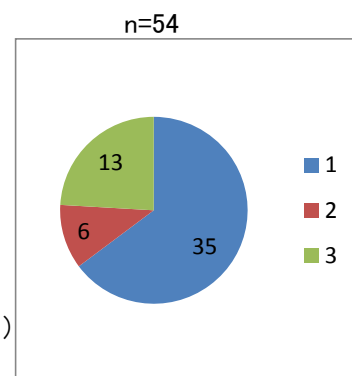
ライフサポートファイル等の活用促進に向けた調査の結果(概要)

【調査の趣旨】

ライフサポートファイルの活用促進に向けた工夫や活用上の課題等について、平成27年12月に別紙調査表により、県内全54市町村の障害福祉主管課を対象に調査を実施した。

【1 ファイルの導入状況】

- 既に導入している・・・35/54 市町村 (65%)
千葉市、木更津市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、富津市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、印西市、白井市、富里市、南房総市、匝瑳市、香取市、山武市、大網白里市、酒々井町、栄町、神崎町、東庄町、芝山町、横芝光町、長生村、大多喜町、御宿町
- 導入していないが、現在、導入に向けて検討中である
・・・6/54 市町村 (11%)
銚子市、市川市、館山市、松戸市、野田市、八街市
- 導入しておらず、導入に向けた検討も行っていない・・・13/54 市町村 (24%)
船橋市、八千代市、鴨川市、君津市、いすみ市、神崎町、多古町、九十九里町、一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町、鋸南町

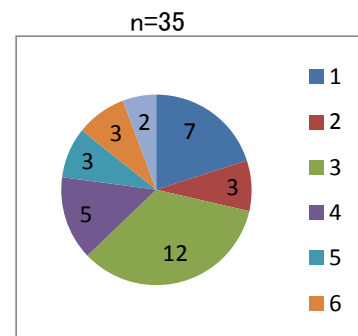


【2 導入済み市町村の状況】

千葉市、木更津市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、富津市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、印西市、白井市、富里市、南房総市、匝瑳市、香取市、山武市、大網白里市、酒々井町、東庄町、芝山町、横芝光町、長生村、大多喜町、御宿町

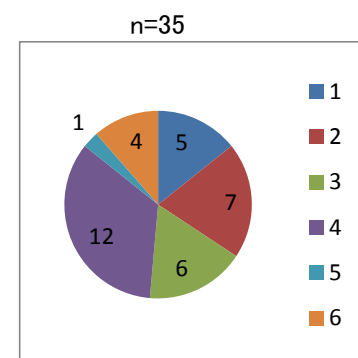
① ファイル導入開始時期

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1 H21年度以前 | 7/35 市町村 (20%) |
| 2 H22年度 | 3/35 市町村 (9%) |
| 3 H23年度 | 12/35 市町村 (34%) |
| 4 H24年度 | 5/35 市町村 (14%) |
| 5 H25年度 | 3/35 市町村 (9%) |
| 6 H26年度 | 3/35 市町村 (9%) |
| 7 H27年度 | 2/35 市町村 (5%) |



② 現在までの配付部数

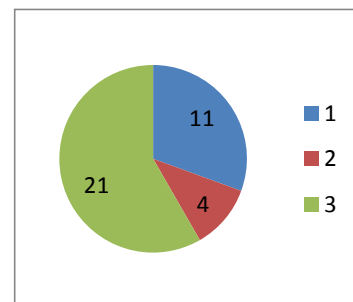
- | | |
|-------------|-----------------|
| 1 501部以上 | 5/35 市町村 (14%) |
| 2 500部～251部 | 7/35 市町村 (20%) |
| 3 250部～101部 | 6/35 市町村 (17%) |
| 4 100部以下 | 12/35 市町村 (34%) |
| 5 電子媒体 | 1/35 市町村 (3%) |
| 6 不明 | 4/35 市町村 (11%) |



③ ライフサポートファイルの活用状況

1 比較的良好活用されている	11/35 市町村 (31%)
2 あまり活用されていない	4/35 市町村 (11%)
3 どちらともいえない	21/35 市町村 (60%)

n=35



・1の場合、「活用しやすくするための工夫や活用を促すための周知などをどのように行っているか」

- ・周知用パンフレットを作成し、小学校等において配付している。
- ・小中学校教員向けに「活用ガイド」を作成し、教員に対するファイル活用の啓蒙を図っている。
- ・保護者と関わる人たちの各種研修会等で周知を図っている。
- ・ファイルの書き方教室を開催している。

・2の場合、「どのような点に課題があると考えているか」

- ・ホームページで配付しているため、普及状況が把握できていない。
- ・増刷のための予算確保が難しい。
- ・母子手帳との併用が難しい。
- ・周知不足のため、利用方法がわからない利用者がある。

・3の場合、「その理由」

- ・活用状況について把握していない。
- ・配付し、利用方法を説明しても使いこなせない保護者がいる。
- ・ファイルのサイズが大きく持ち歩くのに不便。
- ・保護者の障害受容の意識が異なるため活用に差が生じている。
- ・就学前の支援を必要とする児童の保護者が、スムーズな入学への引継ぎに向けてファイルを希望するケースが増えた。

【3 導入していないが、現在導入に向けて検討中である市町村の状況】

導入予定時期

- ・市川市 (平成28年度)
- ・八街市 (平成29年4月)
- ・銚子市 (未定)
- ・館山市 (未定)
- ・松戸市 (未定)
- ・野田市 (未定)

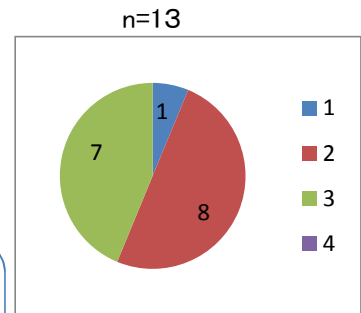
【4 導入しておらず、導入に向けた検討も行っていない市町村の状況】

船橋市、八千代市、鴨川市、君津市、いすみ市

多古町、九十九里町、一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町、鋸南町

検討を行っていない理由

- ・有用性に疑問がある 1/13 市町村 (8%)
- ・効果は否定しないが、現状では他の事業・施策に 7/13 市町村 (54%)
重点を置くべきと考えている
- ・その他 5/13 市町村 (38%)



- ・導入に向けて検討を進めている。 1 市町村
- ・必要性は感じるが、専任の人材が不足している。 1 市町村
- ・小さな町なので、各関係機関、保護者との連携がとれている。 1 市町村
- ・導入を検討したが、計画には至らなかった。 1 市町村
- ・導入に当たり、もっと時間をかけた議論を行いたい 1 市町村

【5 市町村の障害者計画におけるライフサポートファイルの位置づけ】

①現行の障害者計画に記載があり、次期計画にも記載する予定・・・17/54 市町村 (31%)

木更津市、佐倉市、旭市、習志野市、市原市、浦安市、四街道市、白井市、富里市、香取市、山武市、栄町、横芝光町、東庄町、印西市、柏市、多古町

②現行の障害者計画には記載がないが、次期計画には記載する予定・・・8/54 市町村 (15%)

銚子市、八街市、いすみ市、芝山町、長生村、大多喜町、御宿町、市川市

③現行の障害者計画には記載がなく、次期計画にも記載しない予定・・・22/54 市町村 (41%)

千葉市、館山市、野田市、茂原市、成田市、八千代市、鴨川市、鎌ヶ谷市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、匝瑳市、大網白里市、酒々井町、神崎町、九十九里町、一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町、鋸南町

④その他・・・7/54 市町村 (9%)

松戸市、東金市、勝浦市、流山市、南房総市、船橋市、我孫子市

- ・次期計画への記載は未定 4 市町村
- ・ライフサポートファイルという文言の記載はないが、相談体制の充実という部分でこの手帳を活用している。 1 市町村
- ・特別支援教育推進の一環としてファイルを導入した。 1 市町村
- ・子ども総合計画に位置付け 1 市町村

